

令和8年7月23日

魚介類の分析結果について(5種6検体)

(1)海産魚介類

(底魚)

(単位 : Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
ヒラメ	日立市沖	R8.7.6	検出せず(< 2.0)	検出せず(< 2.7)	検出せず(< 4.7)

(2)内水面魚介類

(内水面)

(単位 : Bq/kg)

品目	採取水域	採取日	放射性セシウム-134	放射性セシウム-137	放射性セシウム合計値
アメリカナマズ(天然)	霞ヶ浦(西浦)	R8.7.10	検出せず(< 4.02)	12.4	12
ウナギ(天然)	鬼怒川(常総市花島町地先)	R8.7.3	検出せず(< 2.18)	検出せず(< 3.32)	検出せず(< 5.5)
シラウオ	霞ヶ浦(西浦)	R8.7.1	検出せず(< 3.70)	検出せず(< 3.43)	検出せず(< 7.1)
	霞ヶ浦(西浦)	R8.7.1	検出せず(< 4.16)	検出せず(< 4.23)	検出せず(< 8.4)
ワカサギ	霞ヶ浦(西浦)	R8.7.1	検出せず(< 4.04)	5.74	5.7

※放射性セシウム合計値欄:「検出せず」の後ろの()内の数値は検出下限値

※放射性セシウム合計値欄:検査結果の合計値は有効数字2桁で記載(厚生労働省通知)

※現在規制中の魚種については、以下のページをご覧ください。

※漁政課ホームページ>本県水産物に係る放射能関係情報>

『 <https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/gyosei/chosei/houshanou/index.html> 』

検査結果について上記内容のとおりであることを証明する。

令和8年7月23日 茨城県農林水産部漁政課長